中小企業ひろしま

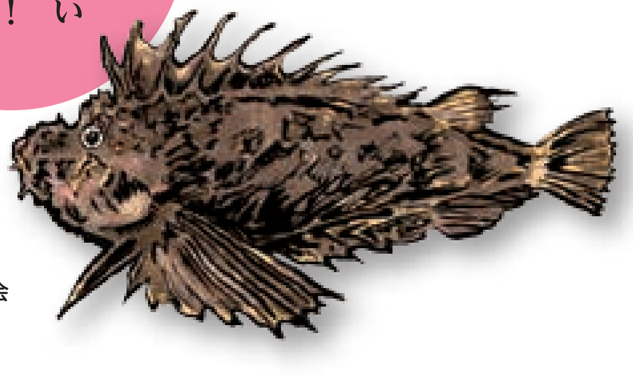
力を合わせて
ともに成長し、
広島をもっと元気に。

2019
4
— April —

No.747

広島県中小企業団体中央会
平成31年4月10日発行（毎月10日発行）

見た目の悪い
魚ほど美味！
「オコゼの唐揚げ」



INDEX

巻頭特集/組合紹介 1〜2
ISO9001で、
組合事業の品質を管理
西日本海外支援協同組合

中央会ニュース 3〜5
広島県中央会「第4回理事会」を開催
金属加工のプロ　切削×熱処理の連携強化を推進Vol.02
「他人事じゃない！働き方改革対応」をテーマにセミナー開催！
ものづくり連携倶楽部ひろしま 第9回講演会・企業交流会を開催

青年中央会ニュース 6
魔法のタオル「エアーかおる」製造秘話「組合青年部県大会」を開催

組合ニュース 7
広島市優良組合表彰　広島シティカード協同組合
広島県と災害時における協定を締結　広島県テント工業組合

お知らせ 8
皆様の取り組みで保険料率が変わる！インセンティブ制度について
三井生命から大樹（たいじゅ）生命に社名変更

全国の先進組合事例 9
郡山食品工業団地協同組合

ものづくり企業紹介 11〜12
株式会社ユニコーン

2月景況レポート 13〜14

中央会トピックス 15〜16
2019年度中小企業組合等課題対応支援事業募集のお知らせ
事業報告書への中小企業組合士氏名の記入推進について　広島県中小企業組合士会
平成31年度広島県中小企業団体中央会組織・機構図

巻頭特集 組合紹介

西日本海外業務支援協同組合

ISO9001で、組合事業の品質を管理

専務理事
池田 純爾 氏

当組合の設立と現在の状況

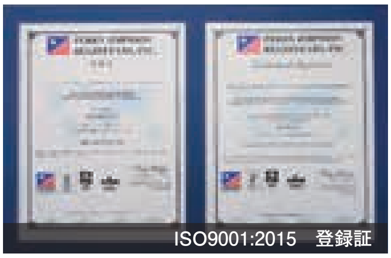
当組合は、平成14年10月、7社の組合員により設立しました。設立当初の事業は、組合員企業の海外取引における通訳や書類の翻訳等の事務作業の共同化と、外国人研修生、技能実習生の共同受入れ事業を行っていました。現在ではそれに加え、損害保険の代理店業務や航空チケットの共同購入など、組合名にもあるとおり、組合員企業の海外業務展開を支援する事業を行っています。現在の組合員数は116社、技能実習生の受入れについては設立以来17年間で、延べ4,069名、平成30年3月末時点で1,285名を25名の事務局役職員でサポートしています。

組合がISO9001を取得

当組合の組合員は、設立当初よりものづくり、それも自動車関係の企業が多く、各社ともISO9001を取得されていました。

そうした環境下、技能実習生の受入れを通じて、企業の「ものづくり」の現場に触れさせていただく機会に恵まれました。組合員企業が、より良い製品を効率的に生産するために絶え間なく改善を行い、製品の納期を厳格に管理するために緻密な生産計画を策定し、不良が発生した場合にその原因を追求・分析し再発防止につなげていく姿に触れました。こうした経験を通じて、当組合が真に組合員の役に立ち、実りの多い実習を行うためには、当組合が組合員と同じ価値観、同じ目線で業務を進める必要があるのではないかという考えに至り、当時は前例がないと言われた、技能実習生の監理団体として、ISO9001を取得する決意をいたしました。

しかし、組合事務局にはISO9001についての経験者は皆無でしたので、当時の事務局長と私が中心となり、品質管理の原則から勉強し、取得に向けて取り組みました。ISO9001は、業種・業態を問わず、あらゆる組織が利用し、認証を取得できるものですが、一般的に、ものづくりにおける品質管理の手法として活用されているのが主流です。組合事業の大きなウェートを占める外国人の受入れ



ISO9001:2015　登録証

事業は、人材育成・人材管理の分野であり、取り扱う対象（モノと人）が大きく異なることに加えて、管理の業務を定量化していく作業に苦労しました。多岐にわたるISO9001の要件に適合した業務の進め方などを、語句の表現を含めて関連づけ、一つ一つ整理して行きました。
こうして平成18年より取り組みを始め、平成19年9月には認証を受けることができ、現在はISO 9001:2015に更新しています。

ISO取得により生まれた好影響

ISO9001の認証を取得するにあたり、「品質方針」を決定し、役職員全員に共有しました。その品質方針を実現するための具体的な「品質目標」を定めて、それを「管理指標」により確認することとしています。組合員に対して、常にアップデートされる一貫したサービスを提供することで高い評価をいただいていると自負しております。

当組合の事業のうち、外国人実習生の受入れ事業が大きな割合を占めていますが、このうち、技能実習生受入れに係る諸手続きに関して、書類作成上のミスが低減し、常に適切なタイミングで申請することが可能になりました。また、後工程である、審査する側の国や関係機関がスムースに審査ができるよう、申請書類の構成を可

事務局内部

能な限り分かりやすく編成し、かつ正確に作成することで、審査中のやり直しや書類差し替えが大幅に減りました。これにより、入国管理局等をはじめとする審査機関より高い信頼を得ることにつながり、審査期間をある程度、計算できるようになりました。

「不確定、不確実なところがある申請事務処理だから、期限や納期が曖昧で、相手の意向に左右されるのは仕方ない。」「組合員企業も許してくれるだろう。」と考えるのではなく、設定した納期・期限に間に合わせるために、その時の状況に応じた、完全な準備を行うことを心がけています。

導入に苦労しながらもISO9001を取得したことで、職員の意識改革のほかに、組合員企業の当組合に対する視線にも変化がありました。ISOという国際規格にもとづいて事業を進めることで、組合の取組姿勢や事務局スタッフのレベルの高さが組合員に理解・評価され、現在の組合員数、技能実習生の受入人数にまで拡大したのだと思います。

新たな時代の人材受入への対応

集合研修終了時の食事会風景

本年4月からは新たな在留資格、「特定技能」が創設されました。この制度は技能実習制度と異なり、将来的に要件を満たすことで在留期限の上限がなくなり、家族を呼び寄せることも可能になる制度です。こうした制度の性格上、技能実習以上の日本語能力や専門技能が要求されていくことはもとより、技能実習生より自立し、日本の社会に溶け込める人材が求められる時代になります。

当組合は、これまで培った海外人材の受入ノウハウを活かし、外国人材受入れの新たな時代においても、質の高い支援を提供し続けることができる組合を目指します。

（取材：参事　松村誠）

西海協

西日本海外業務支援協同組合
〒731-3168
広島市安佐南区伴南1-3-16
TEL：082-849-4674
FAX:082-849-1716
http://www.saikaikyo.com/

中央会NEWS

広島県中央会「第4回理事会」を開催

広島県中央会は、3月7日、メルパルク広島にて第４回理事会を開催し、平成30年度予算更正及び2019年度業務の執行方針について審議を行った。

業務の執行方針としては、「広島県中央会ビジョン2017」に基づき、2019年度は期間内の成果目標達成のための最終年度として、「組合・連携組織の強化と中小企業の経営力向上」、「広報・調査・提言活動の展開」、「事務局機能の強化」の３つの柱の下、着実かつ積極的に事業を実施する。

理事会審議の様子

特に、2019年度の重点取組みとして、①働き方改革関連法、②消費増税及びそれに伴う複数税率への対応、更には、③BCP計画策定の普及促進、④改正出入国管理法による外国人受入対応、並びに⑤ものづくり補助金やそのフォローアップ事業を通じたIoT実装、AI活用等の支援など、生産性向上支援に取り組むこととしている。

また、本年10月スタートの消費税増税に備え、広島国税局消費税課長からの軽減税率制度及び対策補助金についての説明機会を設けた。

中央会NEWS

金属加工のプロ　切削×熱処理の連携強化を推進Vol.02

～ものづくり連携倶楽部ひろしま・熱処理活用研究会～

ものづくり連携倶楽部ひろしまでは、3月5日に第7回、3月12日に第8回の「ものづくり企業熱処理活用研究会」を開催した。

この研究会は、専門性が高い金属熱処理の研究を進め、熱処理加工を含む一括受注と工程管理、さらには熱処理事業者とのリレーション強化によるQCD向上を目的に平成28年度から広島県東部地区を中心に開催し、これまで延べ約250名が参加。

このような中、広島市内の自動車、建設機械関連分野を中心に同様なニーズが高まり、広島県西部地区では初開催となった。

講師は株式会社ナガトの協力を得て、参加者を初級レベルに絞り、利用頻度の高い調質及び高周波焼き入れをテーマに設定、座学と工場視察を同日開催し、延べ41名が参加した。

座学では、一歩踏み込んだ専門的内容も学んだ。工場視察では技能士の丁寧な解説、焼入れを分かり易く見せるサンプルの製作提供や高周波焼入れ体験など、受入企業の工夫が凝らされていた。

こうして参加者が熱処理の理解を深め、金属等加工技術の提案力向上と「切削×熱処理」の連携強化に繋がる研究会となった。

次年度は日常的に起こりうる歪みや割れなどの不具合を未然に防ぐ手法など、より実用的な研究を進める計画である。

座学研修の様子

中央会NEWS

「他人事じゃない！働き方改革対応」をテーマにセミナー開催！

広島県中央会では、３月４日（広島会場）・5日（福山会場）の両日、直近の施行である2019年４月からの法改正について、中小企業が具体的にどのような対応が求められるのかといった内容に特化した実務対応セミナーを開催した。

本セミナーは、当会の会員組合及び組合員企業・賛助会員を対象に開催したもので、当初の想定を超える多くの担当者等（広島会場84名、福山会場39名）が集まった。

なお、本セミナーは、特に中小企業・小規模事業者の抱える様々な課題に対応するため、広島労働局が、ワンストップ相談窓口として開設している「広島働き方改革推進支援センター」と広島県中央会の共催で開催。両会場とも、当センターのアドバイザーである社会保険労務士（広島会場：山東春美　特定社会保険労務士、福山会場：有木慎治　社会保険労務士）が講師を務めた。

本セミナーでは、働き方改革関連法の改正に関する次の点を中心に解説が行われた。

①「年５日の年次有給休暇取得の義務化」
②「残業時間の上限規制」
③「働き方改革関連法チェックシート」の活用

特定社会保険労務士
山東　春美 氏

社会保険労務士
有木　慎治 氏

この中で、③のチェックシートは参加者が帰社後に独自に確認できるようチェック事項をリスト化したもので大変好評であった。

事後のアンケートでは、組合からは「法令遵守」や「人手不足対策」についての組合単位でのセミナーを、個別企業からも同様に「法令遵守」や「生産性向上」などのテーマで専門家派遣などの個別支援を希望する回答が多かった。

今後、中央会では平成31年度に、この度の支援希望を含め「法令遵守」や「人手不足対策」「生産性向上」等における組合及び企業支援を展開する予定としており、HPやメルマガ等で情報提供を行うこととしている。

また、当会及び働き方改革推進支援センターでは、働き方改革関連法の改正に関連する、組合や企業でのお困りごとについて、無料で勉強会への講師派遣など支援体制を整えている。

中央会NEWS

ものづくり連携倶楽部ひろしま 第9回講演会・企業交流会を開催

～キーエンスから学んだ圧倒的な付加価値を創出する仕組みづくりと組織力とは～

広島県中央会では、3月19日（火）、福山ニューキャッスルホテルにおいて、県内の中小企業、支援機関など約60名の出席のもと、「付加価値の創出」をテーマに標記講演会・企業交流会を開催した。まず始めに、株式会社ネクスタ　代表取締役　永原宏紀氏より「徹底した効率化と再現性が生み出す高付加価値(利益) 」と題して講演いただいた。

伊藤会長

永原宏紀氏

永原氏は、（株）キーエンスの就職面接で運命的な出会いから入社、3年後には部門別セールス全国No.1を達成している。（株）キーエンスは圧倒的な利益率を創出することで知られており、2018年度の営業利益率は55.6％である。講演では、キーエンスでの学びと、現職である（株）ネクスタ（FAシステム開発）で2,000社を超える中小企業の現場を訪問した実践を掛け合わせ、効率化と再現性に関する考えや仕組みについて紹介された。

（株）キーエンスは「最小の資本と人で最大の付加価値をあげる」を企業理念に掲げており、これを具現化する戦略が「仕組みづくり」と「改善」である。

「仕組みづくり」

①**選択と集中**…ファブレス経営により「営業/開発/マーケティング」に集中

②**直販**

…商品毎の専任担当制により、早いレスポンス対応と専門的で的確な提案
営業ノウハウの蓄積
ユーザーの生の声をダイレクトに製品開発へ活用

③**営業プロセスの管理**

…電話・訪問件数などのプロセスを数値化
営業のロールプレイングにより受注率の向上

「改善」

①**企業文化**…圧倒的に高い目標とそれを達成しようとする企業文化

②**教育／採用**…徹底した企業文化の確立と適性を見る選考基準と採用

上記は一例であるが、「仕組みづくり」と「改善」を徹底することで圧倒的な利益率を創出している。

＜営業プロセスの数値化・見える化＞

次に、（株）制電社　代表取締役　時實豊氏より「挑戦が企業を成長させ、人を育てる」と題してプレゼンテーションをいただいた。

時實豊氏

（株）制電社では、PLC（シーケンサ）を用いた制御盤の設計・ラインの構築まで一貫して取り組んでおり、自動化や、IoTによる工程の可視化などを得意としている。プレゼンテーションでは、ものづくり補助金事業で取り組んだ「生産プロセスの革新による納期半減」の達成事例や、自社で使用する制御盤用ハーネスの製作を半自動化した事例、検査工程を自動化した事例、さらには工程の進行状況を可視化することで生産性の大幅な向上を達成した事例について、動画などを用いて分かりやすく紹介された。今年は協調ロボット2アーム（人と共働して動く二腕のロボット）を制御し、人の作業の自動化にも挑戦する計画であると語られた。

この他、福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz（フクビズ）高村センター長より、販路開拓のポイントは「強みを生かす」「ターゲットをしぼる」「連携する」ことであると、支援事例を交え紹介された。

講演会終了後は、講師・事例発表企業を交えて企業交流会を開催した。先進的な技術を持ちながら日頃接点の少ない県内の異業種企業が、中小企業支援機関も含めて盛んに名刺交換し、情報交換を行った。

この交流会では、より多くの企業同士が触れあえるよう、かねてより事前に企業交流会参加企業のプロフィールをまとめた冊子を配布しており、交流会中の企業間のマッチングが一層盛んとなるよう努めている。

会場内では、企業の代表者や事業担当者が、互いの企業紹介や事業、技術について紹介し合う場面が見られ、中小企業支援機関なども加わり盛況となった。

今後も当会では、事業者の連携を促進し、新たな事業を創造する場の提供により、ものづくり企業等の成長支援を充実することとしている。

青中NEWS

魔法のタオル「エアーかおる」製造秘話
「組合青年部県大会」を開催

田口会長

広島県中小企業団体青年中央会は3月5日(火)、柔らかく吸収性が良く毛羽落ちが少ない魔法のタオル「エアーかおる」を開発した、岐阜県の浅野撚糸株式会社の浅野社長を講師に迎え、県大会を開催した。

浅野氏は、1995年に先代から事業を承継したが、2000年頃から撚糸業界は中国製品の台頭により仕事が激減し、倒産の危機に陥ることとなった。その苦境の中、企業間連携による共同開発により世界に類を見ないタオルを開発、見事倒産寸前の町工場を復活させた。

講演の中で、苦境が続き社員や協力工場から責められ、夜寝ることが怖くなったこと、商品開発に毎夜毎夜取り組んだこと、日本各地のタオル問屋を回ったもののことごとく断られ、自ら売ることを決意し、タオルの名前やロゴマークを自分達で考えたこと、多くの人に励まされ、人の温かさや他人の力を知ったこと、出展経費をかき集め「東京ビッグサイト」に出展し続けた末に一流企業に採用されたことなどをお話いただいた。

浅野社長

命がけの商品開発の全貌や社長の生き様に感銘を受け、浅野社長の講演に参加者は真剣に耳を傾けた。講演終了後の懇親会では、浅野社長との名刺交換に長蛇の列ができるなど、熱気が溢れる交流の後、全日程を終了した。

半世紀で加入企業100万社以上の実績！

退職金は、国がサポートする 中退共制度 をご活用ください。

国の制度だから
安心 国から掛金の助成を受けられます

社外積立だから
簡単 従業員ごとの納付状況や退職金試算額をお知らせします

掛金は全額非課税だから
有利 節税に加え、手数料もかかりません

加入範囲、広がっています！ 事業主と生計を一にする同居の親族のみを雇用する事業所の従業員も、一定の要件を満たしていれば加入できます。

詳しくは▶ 中退共 検索

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
略称：中退共（ちゅうたいきょう）
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL 03-6907-1234　FAX 03-5955-8211
http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/

広島市優良組合表彰

広島シティカード協同組合

平成31年3月15日(金)、広島市役所にて広島市優良組合表彰の授与式が行われ、広島シティカード協同組合(理事長　望月利昭)が受賞されました。

当組合は事務作業の効率化とコストの低減、地域全体への顧客の誘致と固定化、また将来を見据えた電子商取引システムの導入を目的に設立。その後はポイントカード機能を備えた「広島シティカード」の発行を始め、デビットカードやクレジットカードの決済システムの共同利用を始めるなど、カード読取端末は、広島市中央部の商店街を中心に、約200の店舗にまで普及しています。

このたびの受賞、誠におめでとうございます。

松井市長から表彰状を受け取る望月理事長

組合NEWS

広島県と災害時における協定を締結

広島県テント工業組合

広島県テント工業組合(理事長　平川辰夫)と広島県は、災害時における物資の調達及び平常時における防災活動への協力のため「災害時における物資の調達等に関する協定」を3月18日に締結。

広島県にて

この協定では広島県内に災害が発生し、又は発生するおそれがある場合や、広島県以外への救助のため、国又は関係都道府県から物資の調達のあっせんの要請を受けたときに、保有物資の優先供給に積極的に協力することとしている。また平常時においても、広島県が実施する防災啓発事業や防災訓練の推進についても、組合内での広域応援体制並びに情報連絡体制の整備に努めることとしている。

平川理事長は、「昨年発生した西日本豪雨災害では、広島県危機管理課より当組合員の保有する物資調達の打診があり、7月17日から8月6日までの間に、ブルーシート5,500枚、ワンタッチテント5張を緊急物資として供給した。協定には平常時における支援体制の整備等も盛り込まれており、今後組合として、毎年4月1日に各組合員の災害支援物資として供給可能な在庫確認を定期的に行うなど、災害時に確実に供給できるよう運用していきたい」と述べられた。

お　知　ら　せ

皆様の取り組みで保険料率が変わる！インセンティブ制度について

全国健康保険協会広島支部

平成31年度の協会けんぽ広島支部の健康保険料率は、10.00%で据え置きとなりました。医療費が増加傾向の中、事業主・加入者の皆様が、健康への取り組みや医療費の適正化にご尽力いただいたことが、保険料率の上昇を抑制したものと考えられます。

※保険料額表はホームページからダウンロードできます　協会けんぽ　保険料額表　平成31年　検索

【平成31年度 協会けんぽ広島支部 保険料率】

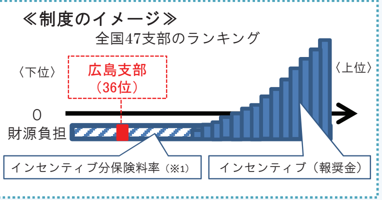
《 健康保険料率 》　**10.00%**（前年度据え置き）
《 介護保険料率 》　**1.73%**（前年度比 ＋0.16%）

- ❏ 平成31年3月分（4月納付分）から適用となります。
- ❏ 介護保険料率は全国一律です。

インセンティブ制度とは？

平成31年度が導入2年目となるインセンティブ（報奨金）制度とは、協会けんぽの加入者や事業主の皆様の健康や医療費適正化への取り組みや実績に応じて報奨金を付与し、健康保険料率に反映させるものです。

具体的には、まず、報奨金の財源として、新たに全支部の保険料率に0.01%(※1)を加算します。そして、健診の実施率等の5つの評価指標に基づき、全支部をランキング付けし、上位過半数となる支部は、支部ごとの順位に応じて報奨金を受け取ることができるものです。



※1…平成30年度は0.004%、31年度は0.007%と段階的に加算され、0.01%は平成32年度からとなります。

5つの評価項目とは？

① 特定健診等の受診率　② 特定保健指導の実施率
③ 特定保健指導対象者の減少率　④ 要治療者の医療機関受診率
⑤ ジェネリック医薬品の使用割合

広島支部の現況

平成30年度の上期（4月～9月分）においては、**広島支部の順位は47支部中36位のため、報奨金が受け取れる上位過半数に入っておりません。**
今後、順位を上昇させて保険料率の抑制につなげるため、5つの評価項目について、積極的なお取り組みをお願いいたします。広島支部も全力で皆様の取り組みをサポートさせていただきます。

≪問い合わせ先≫　全国健康保険協会 広島支部 協会けんぽ　☎：082-568-1014　受付時間：平日8:30～17:15　URL：http://www.kyoukaikenpo.or.jp

～協会けんぽ広島支部は加入者の皆様全員の健康増進をめざします～

三井生命から大樹(たいじゅ)生命に社名変更

大樹生命

各種共済制度の受託会社である三井生命保険株式会社は、2019年4月1日より「大樹生命保険株式会社」に社名変更いたします。これにより契約内容やサービス内容などが変更されることはなく、今まで通りの体制ですのでご安心ください。また会員のみなさまに特段お手続きいただく必要もありません。

この「大樹」には「しっかりと大地に根を張り、晴れの日も雨の日もしっかりとお客様を守り、多くの人が集まってくる保険会社を目指そう」という想いが込められています。

大樹生命は、日本生命グループの一員であるとともに、引き続き三井グループ各社とも良好な関係を維持・発展させていくこととなります。

お客さまの「BESTパートナー」として、これまで同様にお客さまに安心をお届けする「大樹生命保険株式会社」を今後ともよろしくお願いいたします。

CHECK!

全国の先進組合事例

郡山食品工業団地協同組合

～資格認定・コンテスト等を活用したモチベーションアップ～

食のプロフェッショナルを養成する食品衛生師制度の創設

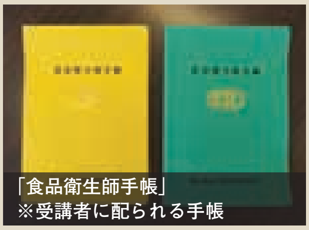
「食品衛生養成講座」の様子

■背景と目的

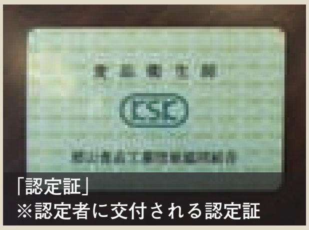
昨今、食品業界においては異物混入など食の安全に対する問題が多々発生しており、当組合でも食に対する安全性の向上が重要課題となっていた。そこで組合では、組合員企業の従業員等を対象に衛生意識の向上増進を図り、さらに食品団地全体の衛生水準の向上と各社の衛生設備や技術力等のレベルアップに寄与することを目的として、「食のプロフェッショナル」を養成する『食品衛生師養成講座』を創設した。

■事業・活動の内容と手法

『食品衛生師養成講座』の創設にあたり、平成25年度より事務局を中心に検討を開始。翌年には、講師の選定に加え、組合員を対象としたアンケート調査を実施し、各社の人材育成に対する取組内容や課題、要望等をとりまとめ、実態に沿ったカリキュラムの組立を行った。そして、平成27年7月に『食品衛生師養成講座』を開講。「食品衛生師」「主任食品衛生師」「専門食品衛生師」の3コースを設け、受講者は各コースを順に受講しながらスキルアップを図り、認定を取得する仕組みを構築した。具体的には、「食品衛生師」コースでは、食品衛生関係法規など食品衛生に関する基本的な知識を習得。「主任食品衛生師」では、昨今、食品現場において早急な対応が求められている食中毒、HACCP等に対する知識の習得を行い、最後の「専門食品衛生師」コースでは、食品衛生のリーダーとなるべく、より専門的な知識の習得を目指した内容となっている。この講座の創設にあたっては、先行事例もなかったため組合独自に計画の立案、カリキュラムの構築、講師の選定を行う必要があり、受講者の確保やスケジューリング等も加え、苦労した点が多かった。これらについては事務局を中心に、組合員企業の実態・要望に沿った事業を構築し、また、徹底した周知活動により組合員企業への理解の促進を図っていった。現在では組合員企業においても取組みが浸透し、今後は認証制度のより一層の普及に加え、地域を巻き込んだ事業としての展開を目指している。



「食品衛生師手帳」
※受講者に配られる手帳



「認定証」
※認定者に交付される認定証

■成果

事務局を中心とした働きかけにより、組合員企業からの理解が得られ、受講者数、認定者数とも数値目標を上回る結果となっている。組合員企業の実態に沿った講座内容は受講者からの評価も高く、本講座の開設が組合員企業内における人材育成・教育にも繋がってきている。今後は、組合内だけの活動を行政・業界等と連携を図りながら、地域を巻き込んだ活動としていくことで、認証制度の価値を高めるとともに、地域全体の食の安全性の向上に繋がっていくことが期待されている。

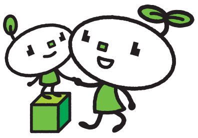
■住所　〒963-8071　福島県郡山市富久山町久保田字郷花4番地12
■TEL　024-943-1143
■URL　http://www.koriyama-ksk.com/
■設立　昭和49年5月　■出資金　95,740千円
■主な業種　食料品製造、加工業　■組合員　10人

「平成29年度 組合資料収集加工事業報告書　先進組合事例抄録」より

広島県中小企業団体中央会団体扱
「オーナーズプラン」のご案内

BESTパートナー
大樹生命

Owner's Plan



- 事業保全資金
- 事業承継・相続
- 就業不能
- 役員の退職慰労金・弔慰金
- 従業員の退職金・弔慰金

限りない繁栄のために…

リスクマネジメントは万全ですか？

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 https://www.taiju-life.co.jp/

広島支社 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 大樹生命広島駅前ビル3F TEL:082-262-0250
福山支社 〒720-0043 広島県福山市船町7-25 ケイエースビル7F TEL:084-928-3388

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

B-2019-5064（2019.4）
使用期限 2020.3.31

ものづくり企業紹介

株式会社ユニコーン

障害者の気持ちを伝える意思伝達装置を開発

代表取締役
中島 勝幸 氏

弊社の強み

弊社は、平成3年3月の設立から27年間、「柔軟な発想と技術との融合」をスローガンに、少数精鋭だからこそ実現できる機動力と柔軟性を武器に、一人一人の技術力を駆使して、Windows専用のソフトウエア開発に専念してきました。これまで開発してきた製品は、全て汎用型のパソコンに搭載するソフトやビジネス系システムなどです。

開発のきっかけ

弊社がなぜ「障害者用意思伝達装置」の開発に取り組むようになったのかと言うと、遡ること6年前、障害者施設を運営している学生時代からの親友から、「この施設の入所者が自分でテレビのチャンネルを替えられたら世界が変わるんだが」との相談を受け、施設を訪問しました。その時、入所されている方と、彼らを全力でサポートしている職員の方々、それは自分の人生において初めて目にする光景であり、その様子に衝撃を受けたことが始まりでした。

本装置の開発にあたり、障害がある方が「みやすく」生活できることを目指し、弊社と複数の社会福祉法人、教育機関が連携して、"miyasukuプロジェクト"を発足しました。「miyasuku(みやすく)」とは広島弁で「易しい・簡単」という意味であり、製品名は、「miyasuku EyeCon(みやすくアイコン)」です。

miyasuku EyeCon(みやすくアイコン)の概要

この装置は、パソコン画面にキーボードなどの操作用ソフトが表示され、視線を動かすことでマウスカーソルの移動や、一定時間視線をとどめれば、マウスをクリックすることができます。文字の入力においては、画面に表示するキーボードにパソコンと同様、アルファベットや五十音、ボタンの大きいタブレットモードなど複数の入力方法を搭載しています。視線の感知精度やクリックまでの反応時間、画面の拡大機能など、

利用シーン

当会が地域事務局を担っているものづくり補助金に採択された会員組合員企業の
経営トップの経営方針や未来への想いなどを紹介しております。
当コーナーが企業間連携や異業種交流へと繋がることを期待します。

画面構成

個々の視線の動きに合わせて詳細な設定が可能です。海外メーカーにも同様の装置はありますが、価格はその製品の5分の1程度に抑え、家計負担の少ない装置が提供できました。

開発の苦労と努力

○開発資金の壁

本装置の開発にあたり、大きな障壁となったのは、開発資金の確保でした。まず、平成25年度ものづくり補助金に申込み採択を受け、これだけでは資金は間に合いません。言うまでもなく、銀行は事業として成功する保証のないものに融資はしてくれません。やむを得ず、私ともう一人の共同経営者の2人で自己資金を投入しましたが、運転資金は底を突き、開発を続けるか、断念するか迷っていました。このような中、これまでまったく取引のない銀行の支店長から、「経済レポートを見てきました。少しお話しを聞かせてください。」と突然の訪問があり、熱いやり取りがあった後、弊社の思いを汲み取っていただき、支店長決裁で融資を決めていただいたおかげで、開発を継続することができました。

○制度の壁

開発当初、厚生労働省が示す、「重度障害者用意思伝達装置」のガイドラインに、視線による入力装置は、補装具としての扱いができない基準となっていたため、利用者は多額の費用負担を強いられていました。そこで、広島県や広島市の更生相談所との折衝を続け、補装具としての要件を満たすため、あえてスイッチ機能を搭載するなど、大幅な装置の改良を行い、約半年余りかかって、補装具として認められました。

ユーザーの思いを支える

この装置を開発する中で、これまで障害のある方やその家族、そして全力でサポートしている方々を訪問し、「生きる」ということについて、深く考えさせられました。特に、障害を持つ方を全力でサポートしているご両親や支援者の愛情や行動力に大きな感動と勇気をいただいています。また、本装置のリリースから3年余り経過し、ユーザーの方からは、沢山のうれしい声をいただけるようになりました。1例を上げると、ALS患者である奥さんが気管支切開をされ17年間もの間、夫婦の会話が無かったそうです。本装置導入後、「ありがとう」「気を付けて行ってらっしゃい」など、日常何気ない夫婦の会話ができるようになったと、我々開発者のパワーの源になる多くの声をいただいています。

弊社はこれからも、現場の声を開発の源泉とし、障害者個々に応じた使いやすいさと、経済的負担の少ない製品開発に努め、障害者の社会進出のサポートに尽力していきます。

（取材：連携支援部　内海出）

株式会社ユニコーン
広島市安佐南区西原四丁目14番13号
TEL：082－850－1020
FAX：082－850－1024
URL：http://www.e-unicorn.co.jp

2月 景況REPORT
―― 情報連絡員報告から ――

☀ 増加・上昇・好転　☁ 変らず　☂ 減少・下落・悪化

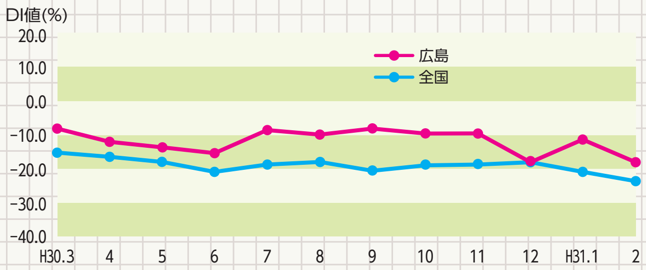
製造業

業種＼動向項目	前月比 売上高	前月比 業界の景況	前年同月比 売上高	前年同月比 業界の景況
食料品	☀	☁	☀	☁
繊維・同製品	☂	☂	☁	☂
木材・木製品	☁	☂	☂	☂
印刷	☁	☁	☁	☁
化学・ゴム	☀	☁	☀	☀
窯業・土石製品	☀	☁	☀	☁
鉄鋼・金属製品	☂	☂	☀	☂
一般機器	☁	☂	☂	☂
電気機器	☁	☁	☁	☁
輸送用機器（自動車・造船）	☀	☂	☀	☀
その他（家具・装備品）	☁	☁	☂	☂

非製造業

業種＼動向項目	前月比 売上高	前月比 業界の景況	前年同月比 売上高	前年同月比 業界の景況
卸売業	☀	☂	☂	☂
小売業	☂	☁	☂	☂
商店街	☂	☁	☂	☁
サービス業（自動車整備・広告・警備・情報サービス）	☀	☀	☀	☀
建設業（工事業）	☂	☂	☂	☂
運輸業	☀	☁	☂	☂
その他（不動産業）	☀	☁	☁	☁

景況DI値の推移　（前年同月比）



(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

情報連絡員からのコメント紹介

製造業

食料品
●2月の出荷量は前月比25.9%増加、前年同月比17.6%増加となり、売上高は前月比20.3%増加、前年同月比16.1%増加となった。

木材・木製品
●中国経済の失速と米中経済戦争の影響により、梱包材業界の荷動きが停滞気味である。
　丸太の供給が過剰で、原木市場は未整備の丸太で溢れている。価格も弱含みで推移するものと思われる。
　木材業界のトラック輸送について、過剰積載の是正が厳格化され、結果として荷主の運賃負担額が増加し、収益を悪化させている。
●1, 2月の動きは鈍かったが、年度末に向けて良くなる見込みである。
●<全国>
・平成31年1月の全国の住宅着工戸数は67,087戸で前年同月比1.1%増加
・季節調整済年率換算値では87.2万戸(前月比9.3%減少)
・利用関係別では、持家は20,925戸で前年同月比3.3%増加、貸家は24,776戸で　前年同月比12.3%減少、分譲住宅は20,911戸で前年同月比19.8%増加
・木造住宅の着工数は38,121戸で前年同月比2.2%減少となった
・住宅着工の動向については、前年同月比で2ヵ月連続の増加となった
<広島>
・広島県内の1月の着工戸数は1,221戸で前年比1.6%減少、このうち持家は388戸で1.8%減少、貸家は432戸で前年比6.9%増加、分譲は401戸で前年比9.1%減少
・県全体の住宅着工動向は前年同月比で5ヵ月連続の減少となった
・昨年10月以降のプレカットの好調な受注にも陰りが見え、年度末納期で繁忙期が重なり、大工不足も深刻である。現場の遅れから構造材の実需も伸び悩み、大手外材製材業者の製材業からの撤退による資材供給に対する懸念や運送業の人手不足による配送ネックの問題もあり地域・企業間での繁閑差が続いている

印刷(出版・印刷・同関連)
●年度末にかけて仕事量が増加している。用紙の確保と印刷後の後加工、特に製本工程は製本会社が減少していることもあり、スケジュール管理が厳格になってきている。

化学・ゴム(工業用ゴム製品)
●特に変化はない。
　売上予測は変わらないが、消費税増税後の下期以降に景気減速が予想されるため、経営環境はより厳しくなることが予想される。
　凡事徹底して冗費は省き、足許をしっかり固めておかなければならない。

化学・ゴム(プラスチック製品製造業)
●自動車関連の売上は、順調に推移している。全体的に売上は、現状維持の状況である。
　今年は不安定要因が多く、先行きが懸念される。

窯業・土石製品
●出荷状況(24工場)
　31年2月 2,771㎥(前年比3.74%増加)
　31年1月 2,387㎥
　30年2月 2,671㎥

鉄鋼・金属製品(鉄鋼業)
●鋳物ユーザー(車、船舶、機械器具等)の景況感に左右されるため、受注状況にもばらつきがあり、今後の見通しも各業界によって異なる。
●平成30年7月豪雨で片側交互通行になっていた県道が先月末復旧し、団地内を通行する車両が幾分減少すると思われる。

建築向け鋼材(切り板)が減少傾向にある。五輪向けは終わり(関西までしか仕事が回ってこなかったとも言われている)大阪万博も後のことを考えると軽量鉄骨が主流であると思われるため、期待出来ない。

一般機器(一般機械器具)

●先月同様、今月も特に大きな変化はない。

組合においては、役員の高齢化、世代交代が課題である。

●今月は、スポット受注による売上増加等により、前月比2.2%増加、前年同月比57.0%増加となった。昨年より好況感がある。

電気機器(電気機械器具)

●今月の売上は、輸出の受注が減少傾向にあることと、国内の装置向け部品が低調のため、前年同月比5.0%減少した。前月比は特に大きな変化はない。

人を募集しても集まらない。残業規制を望んでいない労働者もいるため、残業規制への対応に苦慮しそうである。

取引先からはコストダウン要請があるが、人件費の上昇を吸収しきれない状況にある。

最低賃金が人件費上昇の要因であり、上昇分を吸収しきれず経営を圧迫している。

輸送用機器(輸送用機械器具(自動車))

●組合員の業況は、ビジネス依存度の高い主要顧客(マツダ)の下記業況に比例している。

- ・1月の国内自動車販売台数は全需が479千台、前年同月比1.2%増加と2ヶ月連続の前年超え。登録車は前年同月比1.3%増加と2ヶ月連続の前年超え、軽自動車は前年同月比で1.0%増加と8ヶ月連続の前年超え。マツダ車も6.5%増加と3ヶ月振りの前年超え
- ・マツダ車の1月の海外販売合計台数は107千台、前年同月比16.3%減少と5ヶ月連続の前年割れ
- ・マツダの1月の輸出動向については、輸出台数は前年比0.2%減少と4ヶ月振りの前年割れ
- ・マツダの1月の国内生産台数は、前年同月比18.3%増加と4ヶ月連続の前年超え

輸送用機器(輸送用機械器具(造船))

●県内2,500総トン以上の平成31年2月の船舶建造許可実績は2隻203,700総トン(前月5隻170,200総トン、前年同月2隻164,200総トン)であった。なお、内訳は全てが貨物船で、このうち貨物船が1隻、油槽船が1隻であった。

●中小造船業については、前月と大きな変化はない。

非製造業

卸売業(総合)

●売上は横ばい。人件費、物流費等が上昇傾向、燃料費の値下げは一服しており、収益面は前年同月比減少した。

最低賃金の上昇や近隣商業施設との人材獲得競争により賃金コストが上昇、人手不足感も継続している。人手不足感から新たな仕事を受けることができない状況も発生している。

足下の売上は横ばいで推移している。収益環境は人件費、配送費の上昇分を燃料費の引き下げ分ではまかないきれず、収益状況は悪化傾向にある。

卸売業(電設資材)

●広島県の12月の住宅着工戸数は、前年比10.2%減少、内訳としては、持ち家前年比変化なし、分譲は同21.0%増加、貸家は同24.6%減少となった。

全体では、大幅な減少となったが、持ち家は3ヵ月連続の増加となった。今年度も残り1ヵ月となり、民間物件は好調だが、官公庁物件は減少している。

卸売業(畳・敷物)

●畳表の製造・製織主産地の熊本県八代においても、消費減退から価格が低下している。市場の相場も弱含みの状態で推移している。広島県産についても、生産量が少ないため横並びとなっているが販売は堅調に推移。一方、JAS(中国産)は前年をやや下回る実績である。中国産畳表は、日本国内の需要が低迷していることから弱含みの展開である。化学表は、堅調に推移している。消費者のニーズにマッチしているものと思われる。

総じて、天然素材を使用した畳表のメリットが若者世代に認知されていない、分譲やハウスメーカーの建築コスト面からの思惑に消費者が乗ってしまっているのではないかと思われる。

小売業(各種商品小売業)

●鮮魚小売は相場高値により販売価格、売上ともに増加した。

青果小売は相場底値により販売価格が減少し、前月に引き続き売上は減少傾向にある。景況感を反映し、需要が鈍く在庫も増加している。

生鮮業界全体の景況感は、徐々にではあるが着実に下降している。大都市圏と地方圏の格差、大手と中小企業の格差も感じられる。

●2月は天候に恵まれ客数が落ち込まなかったため、売上は例年並みとなった。

小売業(家庭用電気機械器具小売)

●今月の販売実績は前年同月比3.7%減少となった。商品別では、薄型テレビ前年同月比3.4%増加、冷蔵庫同8.6%減少、洗濯機同3.9%減少、IHクッキングヒーター同2.3%減少、電気温水器同8.4%増加、エアコン同10.8%増加となった。

小売業(その他の小売業(燃料))

●先月に引き続き今月も仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できない事業者も多い。

商店街(各種商品小売業)

●呉市内で60年近く営業している老舗スーパーが営業譲渡を理由に3月15日までに全7店舗を閉店する。大型スーパーとの競合が激しく老朽店舗の改修など設備投資が難しく事業継続が困難であるとの報道もあり、約200人の従業員は全員解雇の予定である。当商店街には別のスーパーが1店舗あり、新たな購買層の獲得を期待できる見通しである。

●暖冬の影響により、売上が減少している。

サービス業(自動車整備業)

●車検台数は前月比36.0%増加、前年同月比8.3%増加。車検場収入は前月比35.0%増加、前年同月比7.7%増加。重量税・登録印紙の売上は前月比17.8%増加、前年比7.0%増加となっている。

サービス業(広告業)

●年度末に入り、売上増加が見込まれる。

仕事はあるが、人材不足により工事に遅れが生じている。また、加工物等の納期が間に合わない。

サービス業(警備業)

●人手不足が続いている。

サービス業(工事業)

●今月の工事受付件数は、前月比0.3%増加、前年同月比10.7%減少と平成29年度、28年度と比較して激減した。電気工事作業従事者(特に若手人材)が不足しているため、電気工事業界が停滞しているように感じられる。国等へも人手不足に向けた対策をお願いしたい。

人口減少に伴い新築は今後も伸び悩むものと思われる。

●年度末を迎え、公共案件の発注は7月豪雨関連の災害復旧工事の繰越案件が多く、新年度も引き続き工事の受注量が見込める。

●カーテン、敷物、壁装クロスの3品目について、今月は前月比8.6%増加、前年同月比18.6%減少、前年累計比は2.3%減少と累計比で再び前年比減少となった。1, 2月は繁忙期ということもあり組合員は大変多忙を極めているが、ラベル売上の観点からは伸び悩んでいる。

今年度も残り1ヵ月を切って前年比割れの公算が大きい。前年比3.4%減少の見込みである。

運輸業(道路貨物運送業)

●2月の売上高は、前年同月比では大きな変化はない。前月比は稼働日数の関係で多少増加となった。

軽油価格が高止まりしている。

ドライバーの拘束時間、時間外労働の問題もあり、今後、長距離運行は減少する傾向にある。

来月は年度末であり、貨物輸送量が増加することを期待している。

●今月の売上は、前月より稼働日が多く増加した。

ドライバー不足と拘束時間の短縮によりますます車輌が不足しており、残荷が発生するようになった。運行時間の短縮により、1台当たりのトラックの収益が減少している。

●売上高、収益状況は前月比、前年同月比とも大きな変化はなかった。

燃料価格は来月に向けて上昇基調である。

運輸業(水運業)

全国内航タンカー海運組合中国支部

船員の高年齢化が進んでいると同時に若年船員が育っていないため、船員不足である。

その他(不動産業)

●今月の売上は、前月比増加となった。先月は公的評価(地価公示、相続税路線価)の関係で一般評価が減少していたためである。前年同月比については特に大きな変化はない。年度末で一般評価が増えているものの、業界的には横ばいである。

地価は依然として上昇傾向にある。特に平地部で供給土地が少なくなっている分不動産業者間の競争で土地仕入値が高騰している。

中央会 TOPICS

2019年度中小企業組合等課題対応支援事業募集のお知らせ

本事業では、環境変化等に対応するため、単独では解決困難な諸テーマ（新たな活路開拓・付加価値の創造、既存事業分野の活力向上・新陳代謝、取引力の強化、情報化の促進、技術・技能の継承、海外展開戦略、各種リスク対策等）について、中小企業連携グループが改善・解決を目指すプロジェクトを支援します。

※これまで実施してきた中小企業活路開拓調査・実現化事業との違い

平成30年度まで実施していた中小企業活路開拓調査・実現化事業で実施できた事業内容と基本的に変更はございませんが、都道府県中央会及び全国中央会が協調して従前以上に積極的なサポート（伴走型支援）するスキームを構築しました。（詳細は募集要綱をご覧ください）。

○中小企業組合等活路開拓事業

中小企業連携グループが、自らまたはメンバーの新たな活路を見いだすための様々なプロジェクトを支援します。（調査研究型、実現化型、展示会等求評型等）

○組合等情報ネットワークシステム等開発事業

中小企業連携グループやメンバーの活路開拓に資する情報システム開発等に係るプロジェクトを支援します。（基本計画策定事業及び情報システム構築事業）

○募集期間

2019年４月１日（月）～７月１日（月）

・第１次締切　４月１日（月）～５月７日（火）（消印有効）
・第２次締切　５月８日（水）～７月１日（月）（消印有効）

昨年度、同事業を活用した組合事例をご紹介します

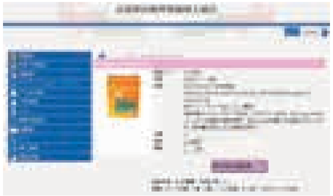
IT活用で組合事業・組合資産の稼働率を向上！

広島県自動車整備商工組合

広島県自動車整備商工組合（代表理事　宮本傳造）は、全国中央会の平成30年度組合等情報ネットワークシステム等開発事業により、「ネットショップ新システム及び共同検査事業予約システムの構築」を目指した。

組合員向けの共同購買事業として開設しているネットショップにおいて、取り扱う機器・商品の紹介や説明機能を充実させるとともに、スマートフォンでの検索・閲覧を可能とすることで、整備現場からでも商品検索ができる、大幅な機能向上を図るなど、格段に使いやすいサイトへとリニューアルした。また、組合が所有するテストセンター等の共同施設、検査機器等の事前予約システムも構築し、施設等の稼働状況が見える化されることで、組合員が施設を利用しやすい環境を整備した。

当事業を担当した川本専務理事は、「今後、自動車はますます電子化・電気化が進み、高い水準の安全性が求められており、整備業界はこれに確実に対応しなければなりません。そのためには、最新の自動車に対応したツールや商品情報を早くかつ分かりやすく組合員に発信すること、また年々高度化し、高額化する整備機器等の共同利用を促進していく必要があります。今回の新システム構築で組合事業が利用しやすくなり、組合員の事業効率化・競争力強化に繋がるものと期待しています。」と述べられた。



TOPICS

事業報告書への中小企業組合士氏名の記入推進について

広島県中小企業組合士会

組合運営のエキスパートである中小企業組合士の認知度を高める一環として、組合が総会に提出する事業報告書の中に、所属する中小企業組合士氏名の記入を推進しています。(なお、法令等で定められたものではなく、あくまで組合の任意です。)

【事業報告書記入例(抜粋)】

職員の状況及び業務運営組織図

職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人　　数	人	人	人	人
平均年齢	歳	歳	歳	歳
平均勤続年数	年	年	年	年

〈在籍中小企業組合士の氏名(当期末)〉

○○　○○(認定番号00000号)　　○○　○○(認定番号00000号)

○○　○○(認定番号00000号)　　○○　○○(認定番号00000号)

広島県中小企業団体中央会　組織・機構図

平成31年度の組織体制は下記の通りとなります。今後とも宜しくお願いいたします。

2019年4月1日現在

事務局役職員　23名	常勤役員　1名	補助対象指導員　18名	補助対象職員　4名

- 会長　伊藤　學人
- 副会長　西浦　國司、山本　明弘、福井　弘、大谷　博国、川田　淳雄、松本　眞
- 専務理事　石田　文典
- 事務局長　藤本　光徳

福山支所
- 支所長　石本　哲也
- 次長　島田　昌明
- 主事　瀬川　由美
- 主事　児山　宗生
- 書記　田中　李果

連携支援部
- 部長　角崎　暢彦
- 課長　正迫　克典
- 課長補佐　内海　出
- 主事　畠山　朋之
- 主事　相良　知範

情報調査部
- 部長　池田　耕治
- 課長　筒井　亮太
- 課長補佐　原田　和枝
- 主事　白井　誠二

総務部
- 部長　高原　幸貴
- 主事　藤原　馨
- 書記　今井　愛
- 書記　佐々木真由美
- 職員　内海　淳奈
- 主事補　三浦乃理子
- 書記　佐川久美子(育児休暇中)

参事　松村　誠

参事　丸子隆己

退職者　情報調査部　主任　国安　隆司(平成31年3月31日付)

中央会日誌 3月 MARCH 2019

4日	**●管理者等講習会（働き方改革実務対応セミナー）（広島商工会議所）**
4日	**●女性職員研修会フォローアップ（福山市内）**
5日	**●平成30年度組合青年部県大会 記念講演・懇親会 ＜会長・専務＞（リーガロイヤルホテル広島）**
5日	**●管理者等講習会（働き方改革実務対応セミナー）（備後地場産業振興センター中会議室）**
6日	●広島県日中親善協会 平成30年度第2回理事会及び交流の夕べ＜専務＞（リーガロイヤルホテル広島）
7日	●(協)サングリーン 運営診断現地ヒアリング（(協)サングリーン 会議室）
7日	**●正副会長会議・理事会＜会長・専務＞（メルパルク広島）**
8日	**●平成30年度補正「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」公募説明会（広島県立総合体育館）**
8日	**●(協)福山卸センター 第３回 組織化集中指導事業（運営ー経営革新支援）（(協)福山卸センター 会議室）**
11日	**●平成30年度補正「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」公募説明会（広島県福山庁舎）**
13日	●平成30年度第3回広島県中小企業小規模企業振興会議＜専務＞（広島県庁）
14日	●全国中央会 正副会長会議,第232回理事会等＜会長・専務＞（ANAインターコンチネンタル東京）
14日	●広島市優良組合表彰式＜会長＞（広島市役所）
19日	**●第9回ものづくり連携倶楽部ひろしま（福山ニューキャッスルホテル）**
22日	●青年中央会 平成30年度第3回正副会長会議（中央会会議室）
26日	●(公財)広島観光コンベンションビューロー 平成30年度第2回評議員会＜専務＞（広島国際会議場）
28日	●広島県空港振興協議会 広島県空港振興協議会＜会長＞（広島県庁）
28日	●(公財)ひろしま産業振興機構 平成30年度第5回評議員会＜会長＞（広島県情報プラザ）

※太字になっているものが、広島県中央会の事業・行事になります。

編集後記

新年度を迎え、新たな生活環境をスタートされた方も多いのでないかと思います。本会でも４月１日付けの人事異動により新体制となりました。私も６年間在籍した連携支援部から情報調査部へ異動となり、この度、初めて会報業務を担当することとなりました。昨年度までは、主にものづくり補助金の業務を担当しておりましたが、新しい業務に不安と同時に、やりがいを感じています。会報誌を通じて会員の皆様方に魅力ある情報を届けることができるよう全力で頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

（筒井）

表紙のことば

見た目の悪い魚ほど美味!「オコゼの唐揚げ」

オニオコゼの名前の「オコ」とは顔が笑えるくらいに奇怪なこと。醜いこと。「ゼ」は魚を意味する古語であり、オニオコゼは『鬼のように醜い魚』という意味になります。しかしながら、オニオコゼの美味しさは、その容姿とは大きくかけ離れて上品で繊細な味わい。河豚に匹敵するほどの高級魚と評されています。とりわけ小振りのオコゼは唐揚げが絶品。骨まで丸ごと食べられる「オコゼの唐揚げ」は瀬戸内名物としても人気です。

メルマガ会員募集中

当会のメルマガにご登録いただいた方には、公の施策やセミナー案内状などの「最新情報」を定期的にお届け致します。
組合運営に係るお役立ち情報をお届け致しますので、是非ご登録ください!!

ご登録はこちらのアドレスへご一報下さい。 E-mail:chuokai@chuokai-hiroshima.or.jp

ハロートレーニング
―急がば学べ―

ポリテクセンター広島

能 力 開 発 セ ミ ナ ー

『能力開発セミナー』とは

ものづくり分野を中心とした技能・技術および専門的知識の向上を目的とした在職者の方を対象とした職業訓練です。

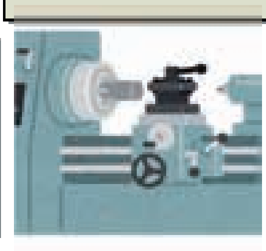
機械設計・加工分野

3 次元 CAD を活用した アセンブリ技術
《コース番号》 P0601
《日程》 5/31, 6/3, 4
《受講料》 13, 000円

NC旋盤 プログラミング技術
《コース番号》 P2501
《日程》 6/10, 11, 12, 13
《受講料》 20, 000円

工具研削実践技術 （ドリル研削編）
《コース番号》 P1901
《日程》 6/19, 20
《受講料》 14, 000円

旋盤加工応用技術
《コース番号》 P2101
《日程》 7/9, 10, 11
《受講料》 17, 000円



NC旋盤加工技術
《コース番号》 P2601
《日程》 7/1, 2, 3
《受講料》 25, 000円

2次元CADによる 機械製図技術
《コース番号》 P0402
《日程》 7/30, 31, 8/1
《受講料》 13, 000円

金属加工・溶接分野

アルミニウム合金の TIG溶接技能クリニック
《コース番号》 M0501
《日程》 5/30, 31
《受講料》 18, 500円

半自動アーク 溶接技能クリニック
《コース番号》 M0301
《日程》 6/29, 30
《受講料》 14, 000円

被覆アーク 溶接技能クリニック
《コース番号》 M0102
《日程》 7/20, 21
《受講料》 13, 500円

電気・電子・制御分野

PLCによる 自動化制御技術
《コース番号》 E2101
《日程》 5/28, 29, 30
《受講料》 11, 500円

組込み技術者のための プログラミング（マイコン編）
《コース番号》 E3201
《日程》 7/23, 24, 25
《受講料》 17, 000円

電気設備のCAD設計技術 〈Jw-CAD〉
《コース番号》 E0101
《日程》 6/8, 15
《受講料》 10, 000円

電気設備のCAD設計技術 〈Auto-CAD〉
《コース番号》 E0102
《日程》 7/27, 8/3
《受講料》 10, 000円

建築・居住分野

サスティナブル住宅 の企画設計
《コース番号》 H0201
《日程》 7/6, 7
《受講料》 9, 000円

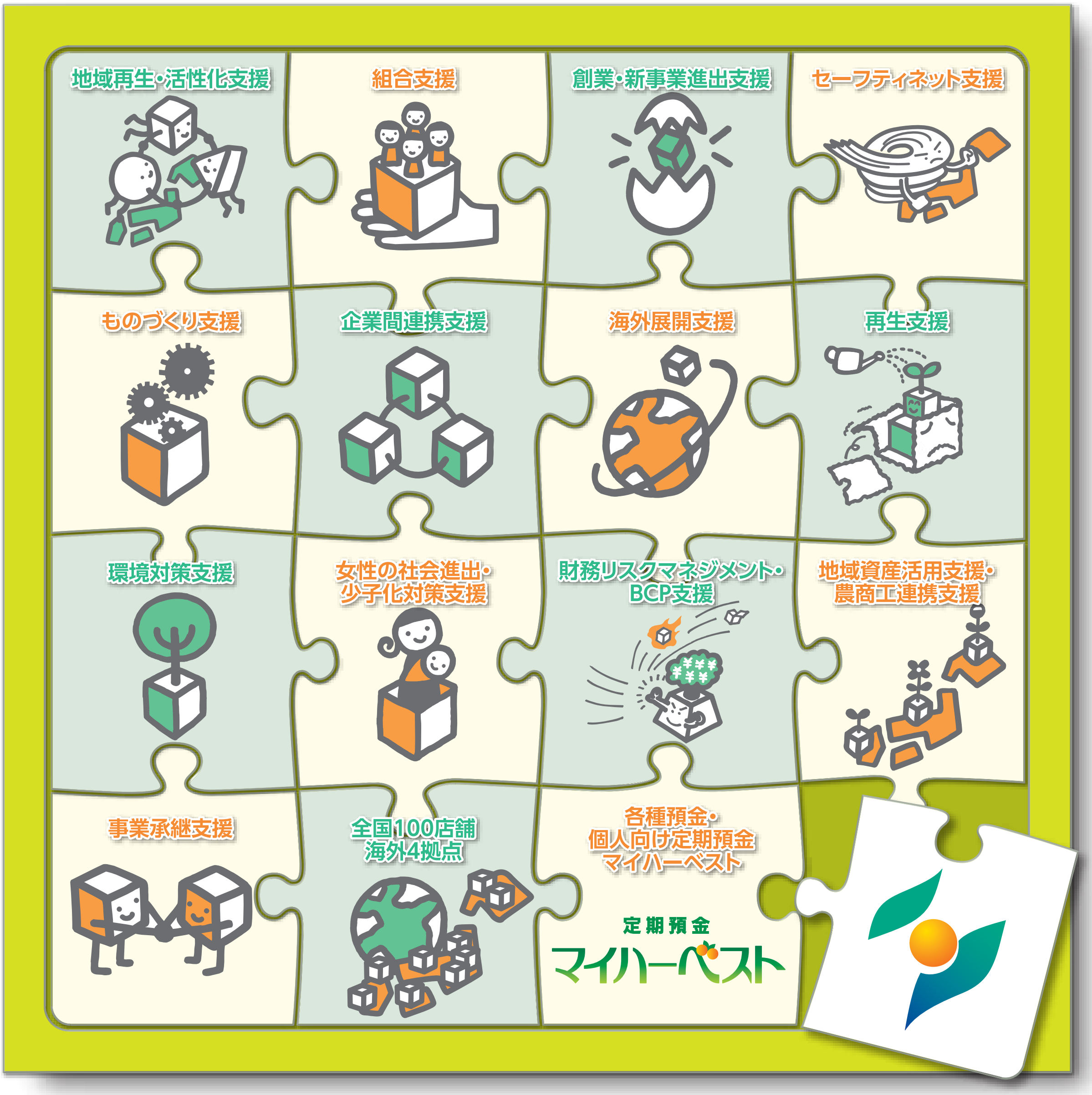
実践建築設計 3次元CAD技術
《コース番号》 H0301
《日程》 6/6, 13, 20, 27
《受講料》 9, 000円

トランジスタ回路の 設計・評価技術
《コース番号》 E3301
《日程》 6/18, 19, 20
《受講料》 17, 500円

※上記のほか、訓練内容・日程・時間帯を個別にご相談しながら、計画・実施するオーダーメイドセミナーも承っております。

まずはお気軽にお問い合わせください。
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部　広島職業能力開発促進センター（ポリテクセンター広島）
〒730－0825　広島市中区光南5－2－65　TEL:082－245－4338　FAX:082－245－3926
ホームページの情報もご覧ください。
ＵＲＬ　http://www3.jeed.or.jp/hiroshima/poly/　　ポリテク広島　検索
※公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズが「ハロートレーニング～急がば学べ～」に決定しました。

商工中金は、幅広いサービスで中小企業と地域の未来を支えます。



商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。

人を思う。未来を思う。
商工中金
http://www.shokochukin.co.jp/

広島支店	●本通り電停バス停前	TEL.082-248-1151
広島西部支店	●アルパークから南へ徒歩5分	TEL.082-277-5421
福山支店	●福山駅前大通り南へ900m	TEL.084-922-6830

平成三十一年四月十日発行
通巻七四七号（毎月十日発行）
中小企業ひろしま　四月号

編集発行人
広島県中小企業団体中央会

発行所
広島県中小企業団体中央会
広島市中区基町五−四十四広島商工会議所ビル
電話（〇八二）二二八−〇九二六（代）
FAX：（〇八二）二二八−〇九二五
HP：http://www.chuokai-hiroshima.or.jp
E-mail:chuokai@chuokai-hiroshima.or.jp

一部　定価三百円
年間購読料　三千六百円
（会員は会費に含む）